



Dachambo

OFFICIAL SITE <http://www.dachambo.com>



■ Dachambo member ■

From left Bukka Billy(Dr&Per), AO(Gt&Vo), HATA(Machine&Motivation), EIJI(Ba&Cho), YAO(Dr&Per), Omi(Didgeridoo&Cho)

Dachambo

OFFICIALSITE <http://www.dachambo.com>

facebook <https://www.facebook.com/dachambo?fref=ts>

Promotion Youtube:

<https://www.youtube.com/watch?v=vS7x3L04VBs>

https://www.youtube.com/watch?v=tSgkC8_jleA

<https://www.youtube.com/watch?v=Lzz1VW6zDxA>

■プロフィール

日本が宇宙に誇るサイケデリックJAM BAND、もしくは快楽探求楽団。ツインドラムにディジュリドゥー、極太ベース、爆音ギター、そしてデジタル音からなる、ジャム、トランス、ラテン、ファンク、サイケ、オーガニック、民族音楽といったジャンルの枠をひよいひよいと変幻自在に飛び越えるPEACE & SMILEに溢れた

彼らのライブは、自分達とその場に息づく空気、居合わせたお客さんとのバイブレーションの交換から生まれ、常に変化しつづける形容のしがたい、することの出来ない音を産み続けてゆく。それは「人が踊る」ことへの初期衝動を覚醒させる中毒性をもったサウンドであり、現世と彼岸の境界線を遙かに越えてビヨンド・ビリーヴな踊りのサークルから生まれるカオスでもある。そんなDACHAMBOの世界観にグイッと惹き付けられた老若男女によって、草の根的に“DACHAMBO村”日々拡大中。

Gravity Freeデザインのド派手なバイオディーゼルBUSに乗り全国のフェスやパーティに駆けつけてはシーンを騒がし、『FUJI ROCK FESTIVAL』『朝霧JAM』『RISING SUN ROCK FESTIVAL』『SunSet Live』等の国内主要ビッグ・フェスを総ナメに。ついにはフェス番長(YAHOO認定)の称号までいただき、パーティーシーン・JAMBANDシーンに無くてはならない存在として活動を続けている。

結成10周年をむかえた2011年には、毎年恒例となっている自主運営の野外フェスHERBESTAを1万人規模の無料フェスとして拡大開催。WOOD STOCKの再来かもと言わせる治外法権な天国を地上に現出させる。ルールが無い、参加するものの愛とモラルに頼った独自の運営方法も高く評価され、主旨に賛同して集まってくれた多くのアーティストの協力もあり、大成功を収めた。

過去の主な国内外出演歴

2001年 東京にて結成

2004年 日本で1番歴史のあるライブハウス『新宿LOFT』内のレーベル『PLEASURE-CRUX』よりアルバム『aphrodelic ngoma』を発表

2005年 FUJI ROCK FESTIVAL'05 に出演。初出演、どしゃ降りながら会場は人で溢れかえり非常に高い評価を受ける

2006年 日本を代表するBANDとしてオーストラリアで開催された『EXODUS'06』招待される。朝霧JAM'06ではメインステージに出演し1万人の前で演奏、オーディエンスを熱狂させた。

2007年 国内で初めて単独BANDによる初のCAMP IN FESTIVALを『HERBESTA』を自主開催し大成功。この『D.I.Y.』は時代の先駆けとなりこの後、多くのアーティストが真似る事になる。そして2度目のFUJI ROCK FESTIVAL出演では、Dachambo単体のLIVEとは別に、ステージ『Field of Heaven』のヘッドライナー『HEAVEN'S JAM』のサポートバンドを勤め、多くのアーティストを招き入れ120分以上の熱演をし、更に評価を高めた。

2008年 朝霧JAM'08では海外勢を押しつけヘッドライナーとして出演12,000人を前に演奏、開催の地元静岡新聞にも取り上げられる。

2009年 この頃よりアウトドアシューズブランド『KEEN』のサポートの元、ライブペイントアーティスト『Gravity Free』デザインの『バイオディーゼルBUS』にてツアーを行うようになる。全国各地で人気を呼び、LIVEの数が年間100を超えるようになる。

2010年 海外レコーディング曲を含む、アルバム『ROHANA』を発表。発売時、Yahoo!!NEWSにて『FES番長』と評され、全国的にFESTIVALの顔として認知される。SUMMER SONIC 2010にも出演。

2011年 結成10年目の節目の年、東日本大震災を受け、自主企画FESTIVAL『HERBESTA』を無料で開催。その趣旨に賛同し集まったアーティストは70組を超え、延べ1万以上が来場した。オーストラリアの『Woodford Folk Festival』に招待される。

2013年 1年間のLIVE活動休止

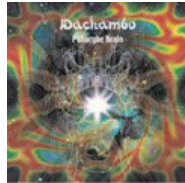
2014年 LIVE活動を再開。FUJI ROCK FESTIVAL'14、TOYOTA ROCK FESTIVAL など大型FESTIVALに出演。そして再びオーストラリア『Woodford Folk Festival』に招待される。

2015年 5年振りにアルバム『PURIFLY』を発表。好評価を得る。

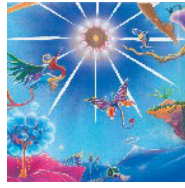
2016年 結成15年、再び『HERBESTA』を自主開催、有料開催ながらチケットは即座にSOLD OUT、インディーシーンでの一つの活動の形を提示し続けている。

Discography of Dachambo

□ Original Album



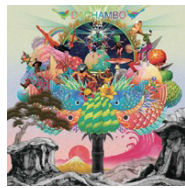
psilocybe brain ~bontroductio~
Released in 2002
Self Indies Released



Dr.Dachambo in Goonyara Island
Released in 2004



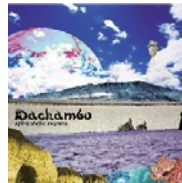
NEWRASIAN GYPSIES
Released in 2006



IROHANA
Released in 2010



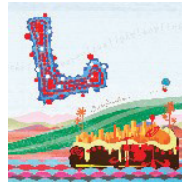
HERBEST
Released in 2016



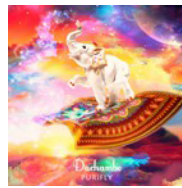
aphrodelic ngoma
Released in 2004



A Live Fool On The Moon
mini-album
Released in 2005



L
Released in 2008



PURIFLY
Released in 2015

□ Compilation Album



Spiritual Noise vol.1
Various Artist
Released in 2003
CONDOR RECORDS / CODR-004



Eskimo Vol.5 / The Glimmers
Various Artist
Released in 2007
Eskimo 541416501818

□ Remix Album



CONGA LA GOTTA Remix12"
Remixer/SKYE:(EYE from V[∞]REDAMS & SINKICHI from SOFT/AOA), MASA
Released in 2007
JET SET RECORDS / JS12S004



PIKADELIA Remix12"
Remixer/ALTZ, TALOW from STROBO
Released in 2007
JET SET RECORDS / JS12S014



SALVIA, OLIVIA Remix12"
Remixer/
KAORU INOUE(CHARI CHARI)
Released in 2008
JET SET RECORDS / JS12S030



ANGELINA Remix12"
Remixer/DJ Quietstorm f/Boy-Ken
Released in 2008
JET SET RECORDS / JS12S031



DWAALSTAR Remix12"
Remixer/
DJ YOGURT&KOYAS
Released in 2009
WATER BAWL RECORD / WBDA-0001

□ DVD



Magical Travelin' Village
Released in 2007



ECLIPSE ROAD 2009
Released in 2009

日食フェス出演ドキュメンタリー